

お客様各位

AssetView サブスクリプション製品 追加購入に関して

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。日ごろより AssetView をご愛顧いただきありがとうございます。追加購入に関しまして、以下の通りご案内いたしますので、何卒ご理解ご協力をいただきたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象製品について

以下の製品群のサブスクリプション契約を対象とします。

- ・ AssetView P ・ AssetView P CLOUD ・ AssetView MDM v3/v4
- ・ AssetView Vplus ・ AssetView Vplus CLOUD ・ AssetView K CLOUD
- ・ AssetView Mail CLOUD ・ AssetView CLOUD 標準機能
- ・ AssetView CLOUD Lite(IT 資産管理パック/情報漏洩対策パック)

※ サブスクリプション製品 AssetView F / AssetView CLOUD F は対象外となります。

※ その他ライセンス製品については、別紙「AssetView ライセンス製品に関して」をご確認ください。

2. 追加購入について

オプションを追加する場合、ライセンスを追加する場合の2つのケースを指します。

2.1 追加オプション購入とは

未契約の製品を新たに追加で購入することを『追加オプション購入』といいます。

ご利用いただいている製品によって追加出来るオプションは異なりますので、ご注意ください。

2.2 追加ライセンス購入とは

契約中のライセンス数量を増やすことを『追加ライセンス購入』といいます。

3. 追加オプション購入の場合の最低契約本数・契約期間・料金について

3.1 最低契約本数について

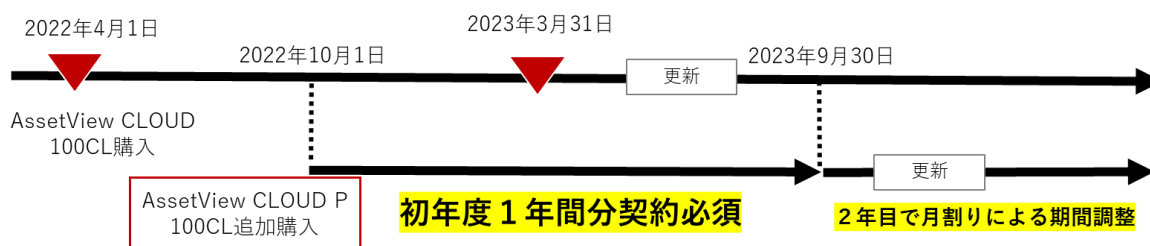
追加するオプションによって最低契約本数は以下の通りとなります。

クラウド	AssetView CLOUD P	100ライセンス～	オンプレ	AssetView P	50ライセンス～
	AssetView CLOUD Vplus			AssetView Vplus	
	AssetView CLOUD K			AssetView MDM v4	
	AssetView MDMv4				
	AssetView CLOUD Lite	50ライセンス～			

3.2 契約期間について

追加タイミングから『一年間分』の契約を必須とします。

例)



3.3 料金について

契約一年間は、初年度利用料金が適用され、以降は次年度利用料金となります。

4. 追加ライセンス購入の場合の最低購入数量・契約期間・料金について

4.1 最低購入数量について

追加ライセンス購入の場合、最低購入ライセンス数は 5 ライセンス以上 でのご契約が必要となります。

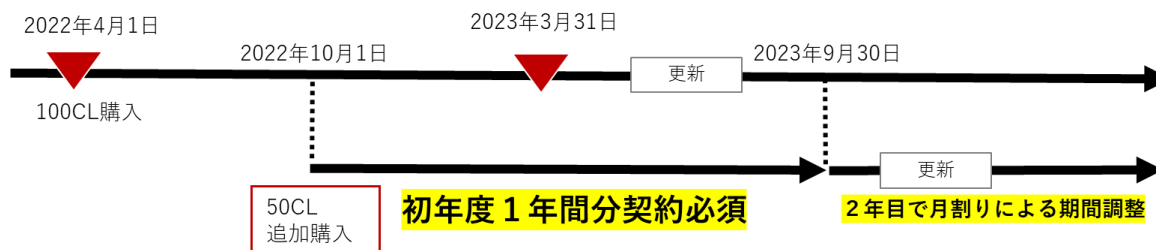
4.2 契約期間について

50ライセンス以上の場合と 50 ライセンス未満の場合で、契約期間の取り扱いが異なります。

▼50 ライセンス以上追加の場合

追加タイミングから『一年間分』の契約を必須とします。

例)



▼5~49 ライセンス追加の場合

ライセンス本体の次回の契約更新タイミングまでの契約となります。(追加時から一年間ではありません)

例)



4.3 料金について

初回の契約期間分(50 クライアント以上の場合には1年間分、50クライアント未満の場合には契約更新タイミングまで)は初年度利用料金となります。

ただし、クライアント数の増減によって、1クライアントあたりの単価が変わる場合は、変更後の単価で料金が決まります。

以上